

未利用資源を活かし 地域と人の可能性を切り拓く ～自然×産業×人材～

(一財) 地域活性化センター × (一社) エコシステム社会機構共催セミナー

7月28日(月) 14:00～16:00

オンライン開催
参加費無料

事例紹介

中山間地域のモデルを創る
“創造的過疎”のまちづくりの実践



荒金 太郎氏

鳥取県日南町
まち未来創造課 主幹

TOBA2040プロジェクト
～人口が減ってもいきいきと
活躍できるまちづくり～



木下 大輔氏

三重県鳥羽市
企画経営室

トークセッション

“未利用資源を活かし、
地域と人の可能性を切り拓く”ために



國信 綾希氏

厚生労働省
人材開発統括官付
人材開発政策担当
参事官室室長補佐



松岡 克朗氏

厚生労働省
医政局 医療経営支援課
課長補佐

お問い合わせ

一般社団法人エコシステム社会機構事務局
イベント専用窓口 email: info_event@esa.or.jp

お申し込み

お申込期限

7月24日(木)

お申し込みは
こちらから ▶▶▶



セミナー概要

地域内外の資源や民間の力を活用・工夫して、人口減少等の制約条件下において持続可能な地域づくりに取り組む自治体にスポットを当てたセミナーを開講します。

自治体職員自らが汗をかき、地域課題を"資源"や"チャンス"ととらえて挑戦を続ける鳥取県日南町、三重県鳥羽市をゲストにお招きし、具体的な取り組み事例を発表していただきます。

後半は、自治体での勤務経験があり、ESA事務局に参画している厚生労働省の職員も交えて、事例をもとにセミナーテーマである"未利用資源を活かし、地域と人の可能性を切り拓く"ための現場での苦労や模索について深掘りするトークセッションを行います。

対象者

地方公共団体職員、非営利団体、社会的企業の方などどなたでも！

🔦 例えばこんな方におすすめです

- ・ 地域づくりに取り組むにあたり、ヒト・モノ・カネなどの地域の資源をどう発掘するか悩んでいる方
- ・ 環境、福祉などの領域での地域づくりにかかわりが深く、他領域との連携や、民間との連携に取り組もうとしている方

昨年度セミナーの様子

「地域を支え育む"ひと"と"協働" ～地方自治体の実践事例に学ぶ～」

▲セミナー発表内容まとめ

一般社団法人エコシステム社会機構（ESA）とは

公民の共創を促進する“つなぎ目”となり、領域や主体を超えてイノベーションを生み出すプラットフォームとして、2024年4月1日に設立された非営利団体です。



▲ESA詳細

